

(参考) 研究成果の製品への実用化例

平成 30 年度は 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会記念千円銀貨幣へのレーザー加工による階調梨地加工やラグビーワールドカップ 2019 日本大会記念千円銀貨幣及び一万円金貨幣への虹色発色加工を始めメダル等への虹色梨地加工、ホログラム潜像等の新技術の実用化を図った。

ホログラム潜像は表面に光を照射すると画像が現れる技術で、地方独立行政法人大阪産業技術研究所の協力を得て実現した。